



マリンスポーツの聖地はまつ

一流を生み出す浜名湖・遠州灘

浜松は80万人もの人口を誇り、世界で活躍する企業が数多く存在する。一方、浜名湖や遠州灘など多彩なマリンスポーツを楽しめる自然環境がある。「仕事とレジャーが日本一近い街」といっても過言ではない。浜松のマリンスポーツプレイヤーたちは、真剣に遊び、真剣にスポーツに励み、真剣に働く。常に一流であり続けるため懸命に働きながらも、時間を確保し、練習やトレーニングに励む。さらにそのスポーツを発展させるため協会や連盟の運営を行う。時には未来の選手育成のために指導者となり、時にはビーチクリーン活動をするボランティアとなる。年中温暖で自然環境に恵まれた土地柄に加え、彼らのマリンスポーツに対する熱い想いと地域活動がパワーとなり、浜松は「マリンスポーツの聖地」として注目を集めている。



旬な情報をお届け!

HAMAMATSU NEWS



NEWS 1 プレデスティネーションキャンペーンがいよいよスタート!

しずおか元気旅



「デスティネーションキャンペーン(DC)」とは、JRグループと自治体、観光事業者が連携して全国展開する国内最大の観光キャンペーン。2019年春の開催地として、19年ぶりに静岡県が採択されました。今年4月から6月までプレキャンペーンを実施。浜松では「浜名湖からはじまる新たな物語」をコンセプトに、「かんざんじロープウェイで夕焼け空中散歩」や「浜名湖でタツノオトシゴ捕獲」など、感動体験を提供します。特に注目は「浜名湖の真ん中で愛を叫ぶ♥」。潮の満ち引きで現れる干潟(浅瀬)に、船に向かって降り立つと360度、壮大な湖。まるで湖面に立っているかのように見えるフォトジェニックスポットです。大切な人と写真を撮り、かけがえのない思い出にしてみませんか。

問/浜松市観光・シティプロモーション課 ☎053-457-2293

NEWS 2 直虎ゆかりの地・浜松はこれからも熱い!

「おんな城主 直虎」の舞台・浜松市に設置された「おんな城主 直虎 大河ドラマ館」が1月14日、目標の50万人を大幅に上回る78万923人で幕を閉じました。

閉館セレモニーには、ドラマの中で注目を浴びたユキロックこと中野直之役の矢本悠馬さんと奥山六左衛門役の田中美央さんも参加。市長からユキロックの2人とNHKの岡本チーフプロデューサー、浜松市観光おもてなしガイド、市民ボランティアの皆さんに感謝状が贈呈されました。

なお、ドラマ館閉館後は、浜松市北区引佐町井伊谷の地域遺産センターにて「おんな城主 直虎 大河ドラマ館」メモリアル展示を実施中。ドラマのポスターや出演者のドラマ館来館記念サインのほか、書家・マーヤ・ワカスギさんによる「おんな城主 直虎」の題字などを見ることができます。これからも直虎ゆかりの地・浜松から目が離せません。



拙者たちはまだまだ浜松のPRのために頑張るのじゃ!



地域遺産センター ☎053-542-3660
浜松市北区引佐町井伊谷616-5



ユキロックの2人は、出世のパワースポットとして名高い浜松元城町東照宮も訪れ、家康公と秀吉公の間に立って記念撮影。これで2人の出世運はうなぎのほり間違いなし!